

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	いであ株式会社		コード	9768
提出日	2026/3/12	異動(予定)日	2026/3/27	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	道田豊	社外取締役	○														○		有
2	藤田武彦	社外取締役	○														○		有
3	中山泰男	社外取締役	○														○		有
4	畑中景子	社外取締役	○														○		有
5	橋本道雄	社外取締役	○														○	新任	有
6	小松日出夫	社外監査役	○														○		有
7	山本和夫	社外監査役	○														○		有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	社外取締役の道田豊氏は、現在国立大学法人東京大学大気海洋研究所の特任教授を務めています。なお、同大学との取引額は当社売上の1%以下です。	経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂いております。また、海洋物理学の研究者としてユネスコ等の国際機関や内閣府・国土交通省・環境省等の省庁及びそれらの関係機関に設置された各種委員会等の議長や委員を歴任し、幅広い分野の行政施策や研究開発事業に関する助言・提言等を行ってきた豊富な経験と見識を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しております。
2	社外取締役の藤田武彦氏は、過去(10年前)に当社の取引先である日立造船株式会社(現クナディア株式会社)の業務執行者として、過去(1年前)に五洋建設株式会社の業務執行者として、また、現在一般財団法人海域環境研究機構理事長及び一般社団法人海外運輸協力協会会長を務めています。なお、当該取引先との取引額はいずれも当社売上の1%以下です。	経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂いております。また、透明性の確保が求められる独立行政法人の理事としての豊富な経験と見識を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しております。
3	社外取締役の中山泰男氏は、現在東京都立大学法人理事長、株式会社ツルホールディングスの社外取締役、ウエルシアホールディングス株式会社の取締役及びセコム株式会社の特別顧問を務めています。なお、当該取引先との取引額はいずれも当社売上の0.1%以下です。	経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂いております。また、日本銀行において要職を歴任し、東京証券取引所プライム市場上場企業セコム株式会社の代表取締役として企業統治を行ってきた豊富な経験と見識を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しております。
4	社外取締役の畑中景子氏は、過去(7年前)に当社の取引先である国際協力銀行の業務執行者として勤務しており、また、現在プロフェッショナル・コーチと株式会社ウエイクアップCTI JAPANファカルティを務めています。なお、当該取引先との取引額はいずれも当社売上の0.1%以下です。	経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂いております。また、日本の対外経済政策の遂行を担う金融機関での長年の勤務経験、企業経営者・幹部等へのリーダーシップをテーマとしたプロフェッショナル・コーチとしての実績、及び多様な人材のコーチ育成を行ってきた豊富な経験と見識を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しております。
5	社外取締役の橋本道雄氏は、過去(6年前)に当社の取引先である大阪大学の教授を務めておりました。なお、2025年に同大学への寄付もごさいますが、同大学との取引及び寄付の合計額は当社売上の0.1%以下です。また、過去(3年前)に当社の取引先である京都大学の教授を務めており、現在は東京大学の教授を務めています。なお、当該取引先との取引額はいずれも当社売上の1%以下です。	経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂けると期待しております。また、エネルギー政策や科学技術、海洋政策に関する行政機関での多様な経験と、主にエネルギー政策に関する研究者としての経験から、客観的視点で独立性を持って企業経営を監督し、助言を与える等の職務を適切に遂行できるとともに、その経歴を通じて培われた特にエネルギー、海洋分野に関する豊富な知識・経験を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しました。
6	社外監査役の小松日出夫氏は、過去(10年前)に当社の取引先である東京電力パワーグリッド株式会社の業務執行者として、また、過去(3年前)に当社の取引先である株式会社関電工の業務執行者として勤務しておりました。なお、当該取引先との取引額はいずれも当社売上の1%以下です。	経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂いております。また、エネルギーインフラ分野や福島復興等の公共性の高い企業活動を通じたコンプライアンスやリスク管理に関する豊富な経験と見識を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しております。
7		経験、識見を活かして、当社の経営に対し大所高所からの助言、チェックをして頂いております。また、工学・先端技術、経営管理に特化した国際大学院大学の学長としての豊富な経験と見識を活かして、一般株主の立場から当社の経営に対し公平な判断をして頂けると確信し、独立役員として指定しております。

4. 補足説明

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
- ※2 役員の属性についてのチェック項目
 - a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
 - b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
 - c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
 - d. 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
 - e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
 - f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
 - h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 - i. 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
 - j. 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
 - k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
 - l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)
- 以上a~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。
- ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
- ※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。